



報道関係者各位

平成 25 年 2 月 27 日  
青森県立保健大学

## 教員活動成果に対する学長賞の授与 教員評価制度の完成

青森県立保健大学教員評価は、平成 20 年度から、教員個々が自律的・主体的に点検・評価を行うことにより、各教員のモチベーションの向上を図りもって教育研究諸活動の活性化と充実を図ることを目的として、教員評価の試行を開始しました。この評価は毎年度の評価と 5 年目の総合評価から構成されており、24 年度に最初の 5 年目の評価を実施したことをもって、また諸処の改訂を加え、本評価制度のひとまずの完成をみたので報告します。

また、教員評価結果に基づき、教員活動成果に対する学長賞を設けその授与を行ったので、報告します。

### I. 青森県立保健大学 教員評価制度

#### 1. 教員評価表の構成

本評価は、活動実績評価と目標達成度評価から構成されており、「教育」、「研究」、「地域貢献」、「組織運営」の 4 領域についてそれぞれ評価します。領域別の重み付けは、教育が 40%、研究が 30%、地域貢献が 10%、組織運営が 20% です。評価者は、第一次評価を各学科の評価委員とし、第二次評価（最終評価）は学長としました。

活動実績評価は、諸活動を記入する項目が設定されておりその実績を記入します。この実績は配点基準に従って 500 点満点で点数化されます。目標達成度評価は、年度初めに設定した目標がどの程度達成されたかについて、自己評価と上司による評価から 500 点満点で点数化します。これらを合計して毎年度評価点数になります。

本評価制度の改定点としては、①助手・助教が得点しにくい評価項目と配点になってたことから、評価項目と配点基準の修正を行ったこと、②学科別に評価基準が異なる点を評価表に反映させたこと、③領域別では地域貢献の得点率が低いことから、配点を見直したこと、などでした。全体の得点分布では、200 点毎にランクを分類し集計したところ、ランク 5 (800-1000)、およびランク 1 (0-199) は 0 で、ランク 4 (600-799) は 33.8%、ランク 3 (400-599) は 65%、ランク 2 (200-399) は 1%でした。

### II. 学長賞の設置

教員評価の結果を給与へ反映させることについて検討してきましたが、給与へ直接反映させることは行わず、教員個人研究費に学長賞枠を設け受賞者に個人研究費を追加配分することとしました。

学長賞の種類、受賞人数は下記のとおりです。

#### ①活動実績及び目標達成を評価の両方を反映した総合賞として

学長賞 5名

#### ②活動実績のみを反省する小部門として

学長賞（教育部門） 3名

学長賞（研究部門） 3名

学長賞（社会貢献部門） 3名

学長賞（組織運営部門） 3名

#### ③助教及び助手を対象として、活動実績及び目標達成度評価を反映した

学長賞（努力賞） 助教 1名、助手 1名

24 年度は合計 20 名が受賞し、平成 24 年 12 月 3 日に表彰式を行いました。

問い合わせ\*\*\*\*\*

青森県立保健大学

〒030-8505 青森市浜館間瀬 58-1

TEL:017-765-4085 FAX:017-765-2021

担当：(評価改善委員会委員長) 副学長 上泉和子

(教員評価) 経営企画室 大西

(学長賞) 総務課 濱田

\*\*\*\*\*